



# ひしのみ

神埼市立千代田中部小学校  
(文責) 校長 田中 達

～たくましく かしこく とともに生きる子～

## 『佐賀県学習状況調査』 『標準学力調査』から みえること

4日(火)と5日(水)に、佐賀県学習状況調査(4～6年生)と標準学力調査(1～3年)を実施しました。3年生以上は4教科(国・算・理・社)、1～2年生は2教科(国・算)の問題に取り組みました。

毎年、4月に実施されている全国学習状況調査も含めて、今回実施した学習状況調査・標準学力調査は、問題に使われている資料の文章量が多く、その内容をじっくりと読み込まないと解答できないような内容が出題されます。



例えば、裏面に掲載している6年生の理科の問題をご覧ください。この問題は4つの実験の方法を比べて、実験しなくても方法を選んだり、自分の考え(理由や根拠)を分かるように説明したりする問題です。日頃から長い文章を読む習慣が身につけていない子供は、問題の意味が理解できずに誤解答や無解答になってしまいがちです。実際に文章を最後まで読めずに、設問にいきつくまでにあきらめてしまっている子供もいます。

このように、これから求められる能力は、情報を理解し、条件に合うものを選んだり、自分の考えをまとめたりする能力です。そのため、日頃から学習や生活に必要な言葉を増やしていく(覚える)こと、そして、その言葉を使って相手に分かるように積極的に書いたり話したりするように心がけることが大切になってきます。

学校だより等でお知らせしてきた読書活動も重要です。「絵」でお話を読むのではなく、「文章」を読ませるようにしましょう。

また、単語の羅列でなく文や文章で子供に話させることも、子供の表現力や思考力を伸ばす手立てとなります。ご家庭でも取り組んでみてください。



## 6年生「租税教室」

10日(月)の5校時に、6年生が税金の仕組みについて学習しました。

6年生の社会科では、わたしたちの暮らしに関わる仕組みについて学習します。



その学習の一つとして「租税教室」を開催しました。

当日は、神埼市税務課の皆様が6年の教室で、税金にはどのような種類があるのか、どのように税金が使われているか、納税の義務があることなどを教えてくださいました。学校の体育館の塗装や校舎屋上の時計の修理などにも税金が使われていることや、消費税が10%に上がることなど、身近な暮らしと税金の関係について学ぶことができました。

## 『アサーショントレーニング』 ～対人関係能力のために～

子供たちは集団の中で学び、生活していますが、時には人を不愉快にさせる言動をしたり、自分の気持ちを素直に表現できなくて悩んだりすることがあります。5年生の保健学習では、そのようなストレスに対処するための方法を学んでいます。

11日(火)にはスクールカウンセラーの池田先生から、「さわやかな自己主張」ができるような方法を教えていただきました。子供たちは、自分の感情と同じ言葉で相手に言う場合と、感情とは少し違った言葉で相手に言う場合があることに気づくことができました。また、「さわやかな伝え方・断り方」を



意識することが、ストレスを抱え込まないことを学びました。

